

## 令和 5 年度むさしの Eco re ゾート事業計画について

## 1 目標・方向性に対する基本的な考え方

武蔵野市エコプラザ（仮称）管理運営方針及び武蔵野市第六期長期計画・第五期武蔵野市環境基本計画に基づき、Eco re ゾートの設置目的・基本理念等に沿って、武蔵野市の環境啓発施設として市の環境施策を更に推進し、持続可能なまちづくり、SDGs 達成を目指していきます。

この目標を実現していくために、むさしの Eco re ゾートが中心となって、多様な環境啓発に関する総合的なネットワークの拠点づくりを進めていきます。

## ◇武蔵野市エコプラザ（仮称）管理運営方針より

設置目的：ごみをはじめ資源、エネルギー、緑、水循環、生物多様性など多様な環境啓発の拠点施設。環境に関する総合的なネットワークの拠点施設。

施設の特長：環境について楽しく学び体験できる施設

運営の基本方針：市民参加型の施設の実現。市の環境施策の実施。他分野事業などとの連携。

## ◇武蔵野市第六期長期計画より

むさしの Eco re ゾートを中心とした環境啓発の推進

環境に関する総合的なネットワークの拠点施設。環境情報の一元的集約・発信。環境学習及び体験の場・機会の提供。異なる主体の連携・活動への支援。

## ◇第五期武蔵野市環境基本計画より

多様な分野を取り扱う環境啓発の拠点としての役割

環境に関する総合的なネットワークの構築を進め、各主体が行う取組みを支援

環境以外の分野とのつながり、視点を取り入れた環境情報の発信

## 2 目標実現のために実施していく柱としての事業

## 1) 環境に関する情報の集約と発信

02 情報発信事業：副毒本の作成・配布/こどもエコクラブ/Eco re ゾート展示/  
アーカイブ運営/ホームページ・SNS

## 2) 一人ひとりの環境配慮への気づきや行動を促す、環境学習、体験の場・機会の提供

03 連続講座：環境の学校/PRプロジェクト/

04 イベント等事業：環境フェスタ/環境展/緑のカーテン/打ち水 deCOOL  
エコ・チャレンジ

05 施設体験事業：施設見学/自然体験/ものづくり工房運営/Eco re ゾート展示

## 3) 異なる主体（市民・団体・事業者等）の連携・活動への支援

01 環境啓発事業費補助金

06 連携事業：エコマルシェ・環境フェスタ/サポーター事業/他団体連携イベント  
施設貸し出し/

## 3 令和 5 年度新規・拡充・見直し事業

1) 新規事業：気候市民会議 気候危機打開武蔵野市民活動プラン（仮称）の作成  
環境の学校カフェトーク開始 環境啓発の拠点・団体等連携の強化

2) 拡充事業：環境フェスタ 市全体の取組み 市民・団体・事業者・クリーンセンター  
との連携強化

ものづくり工房 季節ごとのワークショップ 工房運営の強化  
啓発の拡充 団体等との連携強化

Eco re ゾート展示 内容拡充（SDGs・気候市民会議・食品ロス・  
クリーンセンターの歴史等

施設貸し出し 利活用の促進

3) 見直し事業：環境の学校 Green プロジェクト 環境の学校連続講座に統合  
環境の学校連続講座 個別講座として実施

サポーター養成のための事業を別途実施（連続講座とも連携）